



小山町立須走小学校 学校だより 平成30年1月号

いちいの木

学校教育目標「ふるさと 富士山に 学ぶ子」

校長 藤田 貴久

一歩ずつ前へ進む年に

3学期始業式では、代表児童によるめあての発表から平成30年が始まりました。全校児童が真剣に聞く姿から、成長していこうという意欲が伝わってきました。各ご家庭や地域の皆様には、子どものためにご尽力いただきありがとうございます。今年もよろしくお願いたします。

須走小の広庭には、写真のような二つの像があります。「汗影」というのは、汗を流して働く人のことです。昭和37年、製本業を営む関本様より寄贈していただきました。作者は、朝倉響子氏（都庁前にも作品がある彫刻家）です。左手に知識の源である本を持ち、右手で本の厚みを確かめている姿です。地味だけれども大切な仕事を通して、人知



汗影の像



二宮金次郎像

れずに世の中に尽くしている数多くの「働く人」を象徴するブロンズ像です。

薪を背負い本を読んでいる二宮金次郎像は、働くことと学ぶことの大切さを伝えるとされています。彼の教えは、全国各地で飢饉対策や節約の大切さなどを説き、人々を救いました。

この二つの像の足に注目してみましょう。どちらも片足を少し前に出しています。「一歩、前に進もう」と私たちを励ましてくれるように感じます。

今までも、全校集会や富士登山の折にふれ、「千里の道も一歩より」等の言葉を子どもに紹介してきました。須走っ子が、夢や目標を持ち続け、一歩ずつ歩みを進め、こつこつと努力を続ける大切さを学んでほしいです。自分の良さを伸ばし、「伸びを認め合う」ことで、自分も周りの人も幸せな社会づくりを進める人に育つよう願っています。

3学期の主行事 2/26(月) 卒業を祝う会 3/20(火) 修了式・卒業証書授与式

各学年の生活や学習のまとめを進めながら、新しい学年への意欲を高め、準備を進めています。よき成長の機会にしていきます。

須走小学校の様子は、ホームページからもご覧になれます。

1月9日、3学期スタート!



汗影の像と富士山



始業式で校長先生のお話



代表児童が新年の抱負発表

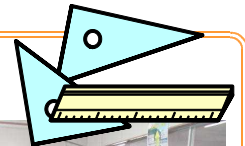
昨年より少し長い冬休みを終え、いよいよ3学期のスタートです。朝日を浴び、荘厳な富士山に見守られながら子どもたちは元気に登校してきました。冷え切った学校がぐんと活気づいてきました。始業式では校長先生から「冬来たりなば春遠からじ」という言葉をもとにお話がありました。お話を聞く態度も一段と良くなりました。

どの子も一回り成長した表情を見せています。新年への強い希望の表れだと思います。平成30年がさらに良い年でありますように!

国・算定着度調査



1月11日(木)に県下一斉で行われる国語と算数の定着度調査が行われました。この1年間で学んだことがどの程度身についているか確認するための調査です。この調査の結果をさらに学力を高めるための手がかりとしていきたいと思っています。



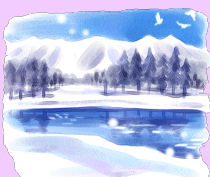
書き初め

冬休みが明けて、子どもたちがお正月に書いた書き初めの作品が廊下等に掲示されました。立派な作品ばかりで、その真剣な取り組みに感心させられました。大人になるとなかなかやらなくなってしまう書き初めですが、日本の伝統文化のひとつで大切にしていきたいものです。どんど焼きで天高く舞い上がると良いですね。左の写真は6年生の作品です。

1月10日~2月9日 冬日課

年末のお知らせの通り、10日より冬日課がスタートしました。登校時刻を午前7時45分から午前8時とし、午前7時45分に昇降口が開くことになっていますが、どの子も適切な時刻に登校しています。保護者の皆様のご理解とご協力の賜と感謝しております。

今後、積雪や凍結による交通事情の変化については子どもたちに十分に注意を呼びかけていきます。また、雪遊びや氷によるけがにも注意を呼び掛けていきます。また、インフルエンザも流行り始めています。うがい、手洗いを徹底し、予防に努めたいと思います。



書き損じはがきについて

12月にお知らせした通り、県PTA連絡協議会による「書き損じはがき集め」が始まりました。

例年通り、昇降口に入って正面に書き損じはがきを入れる箱を用意しました。年賀状に限らず、書き損じはがき



がありましたら、1月末までにお子様に持たせてください。よろしくお願ひします。